

ミドリ安全ワーキングウェア「ベルデクセル®」 イージーフレックス特許取得

この度ミドリ安全株式会社(本社：東京都渋谷区、社長：松村不二夫)のワーキングパンツは開脚する、かがむ、座るなどの動作時に起こる「つつぱり」や腹部の「圧迫」などのストレスを軽減する、独自のCutting構造、「イージーフレックス仕様」で、特許を取得しました。

ミドリ安全「ベルデクセル」パンツは、既存のパンツで従来、避けられなかった2つの課題を解決した画期的な動き易さを備えた商品です。

1 番目の課題は、パンツは立位姿勢に合わせて作られていることから起こります。人が座ると背中や臀部の皮膚が伸び、後ろのパンツ丈が不足し、後ろ身頃のウエスト部分が引かれて下がり、後ろベルト部がずり下がり、その結果、背中が見えたり、シャツがはみ出したりすることになります。また腹部は引っばられるために圧迫されます。

ミドリ安全はこの課題をパンツの後ベルト部の下側に皮膚の伸びに追随するように、伸縮性の生地を取付けることで解決しました。また、その上に覆い布を設置し、伸縮性生地も必要最小限の幅に留めているので、従来のパンツのイメージも壊さないようにしました。これを当社ではイージーフレックスと呼んでおり、2016年1月29日に特許を取得しました。

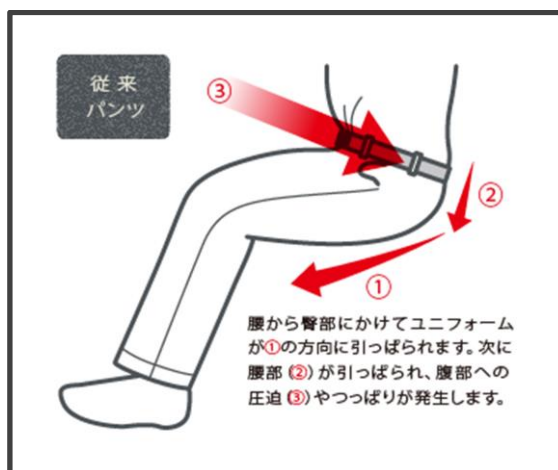


図 1-①

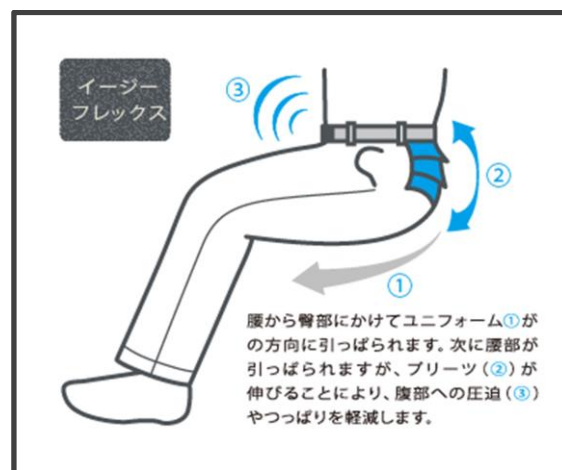


図 1-②

2番目は、従来のパンツが開脚姿勢をとった場合、縫い目が開脚線に来ていたことです。これが、ツッパリの原因となっていました。

ミドリ安全は、その縫い目をずらし、余裕を持ったマチ部を設けることで、ツッパリを解消しました。これを当社ではフル開脚仕様と呼んでおり、2013年8月に既に特許を取得しております。

ミドリ安全は、このように従来パンツの不具合を解決した「ベルデクセル」が、自社製品であるワーキングウェアはもとより、スポーツ分野、カジュアル分野、スクールウェア、ビジネススーツの分野など、動きやすさを重視する方々に広く活用されるよう、各種コラボレーションによる製造・販売も視野に入れ拡販していきたいと考えております。



ベルデクセルの開発には、文化・服装形態機能研究所 所長 伊藤教授のご協力をいただいております。

お問合せ先 : ミドリ安全株式会社 ユニフォーム統括部

TEL(直通) 03-3442-8042

●ミドリ安全 公式ショッピングサイト : <http://ec.midori-anzen.com>

●ミドリ安全株式会社 企業サイト : <https://www.midori-anzen.co.jp>